

すくわくプログラム

8月17日(月)

「空の透かし絵」

くじらぐみ

★ねらい

・身近な空や天気の変化に興味を持ち、
自分の経験や感じたことをもとに考え
を広げながら、表現することを楽しむ。

とおくからみてみると...

「このいろがこいけど」
こっちはうすいよ」

ゆびも
つかってかき
ます!

「どれにしようかな!」

よくみて
かくよ!

いっしょに
できたー!

くじら組では、「空ってどんな色?」「今日の空はどんな感じ?」と、身近な空について考えることからスタートしました。「晴れて雲があってちょっと暗い」「晴れ男だから雨降らないんじゃない?」など、子どもならではの面白い発想がいっぱい!「夕方の色は?」と聞くと、ピンク、オレンジ、赤、黒、青……同じ夕方でも感じる色はさまざまです。「虹は遠くて雨が降ってるってことかな?」と、時間と空の様子を結び付けて考える姿もありました。また、以前話した「絵は遠くから見る」という経験を思い出し、描いた作品を遠くから眺めて確かめる姿も。友だちの作品を見て「〇〇くんのは綺麗だね」と伝えるなど、自分とは違う表現にも興味を持ち、互いの感じ方を認めながら探究を楽しみました。

